

高等学校 令和 6 年度（3 学年用） 教科 工業 科目 自動車実習

教 科： 工業 科 目： 自動車実習 単位数： 3 単位

対象学年：第 3 学年 コース 自動車コース

使用教科書：（ 自動車工学 1・2 ）

教科 工業 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。
- 【学びに向かう力、人間性等】工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

科目 自動車実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実習項目に関する基礎的な知識を理解し、実習に取り組むことができる。 ・エンジン及び付属装置の構造、機能を理解することができる。 ・測定器具を正しく取り扱うことができる。	・エンジン及び付属装置の分解、組立、点検方法を理解し、合理的な作業を考えることができる。 ・実習結果を正しく評価できる。 ・実習結果から改善点を発見し、改善方法をグループで考え、説明できる。	・実習項目について関心をもち、意欲的に実習に取り組むことができる。 ・実習に協調性をもって、取り組むことができる。 ・作業の内容を報告書にまとめことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 ディーゼルエンジン【知識及び技能】 ・ディーゼルエンジン及び付属装置の作動原理を正しく理解させる。 ・ディーゼルエンジン及び付属装置の部品名称を正しく理解させる。 ・工具、測定工具を正しく取り扱う技能を身につける。 ・安全作業を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ディーゼルエンジン及び付属装置の分解、組立、点検方法を理解させ、合理的な作業を考えさせる。 ・実習結果を正しく客観的に評価させる。 ・実習結果から改善点を自ら発見し、その具体的な改善方法について、これまでの学習を振り返り、グループで考えを的確に説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習項目について強い興味、関心をもち積極的、意欲的に実習に取り組む態度をもたせる。 ・自分の役割を積極的に果たしながらも、他の班員の手助けを行い、より精度の高い実習結果を得ようとする態度をもたせる。 ・作業の内容を報告書にまとめ、提出させる。	・ディーゼルエンジンの分解、組立 ・工具の取扱い ・ディーゼルエンジンの測定、調整 ・測定具の取扱い 等 ・報告書	【知識・技能】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身につけている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 実習に関する諸事象について関心をもち、自ら学ぶ態度や、主体的・協働的に取り組む態度を身に付けようとする。	○	○	○	35
	実技テスト			○	○		1

2 学 期	単元 ディーゼルエンジン【知識及び技能】 - 燃料噴射ポンプの作動原理を正しく理解させる。 - 燃料噴射ポンプの部品名称を正しく理解させる。 - 工具、測定工具を正しく取り扱う技能を身につける。 - 安全作業を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 - ディーゼルエンジン及び付属装置の分解、組立、点検方法を理解させ、合理的な作業を考えさせる。 - 実習結果を正しく客観的に評価させる。 - 実習結果から改善点を自ら発見し、その具体的な改善方法について、これまでの学習を振り返り、グループで考えを的確に説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 - 実習項目について強い興味、関心をもち積極的、意欲的に実習に取り組む態度をもたせる。 - 自分の役割を積極的に果たしながらも、他の班員の手助けを行い、より精度の高い実習結果を得ようとする態度をもたせる。 - 作業の内容を報告書にまとめ、提出させる。	- 燃料噴射ポンプの分解、組立 - 工具の取扱い - 燃料噴射ポンプの測定、調整 - 測定具の取扱い 等 - 報告書	【知識・技能】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身につけている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 実習に関する諸事象について関心をもち、自ら学ぶ態度や、主体的・協働的に取り組む態度を身に付けようとする。				15
	単元 ロータリーエンジン【知識及び技能】 - ロータリーエンジンの作動原理を正しく理解させる。 - ロータリーエンジン及び付属装置の部品名称を正しく理解させる。 - 工具、測定工具を正しく取り扱う技能を身につける。 - 安全作業を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 - ロータリーエンジン及び付属装置の分解、組立、点検方法を理解させ、合理的な作業を考えさせる。 - 実習結果を正しく客観的に評価させる。 - 実習結果から改善点を自ら発見し、その具体的な改善方法について、これまでの学習を振り返り、グループで考えを的確に説明させる。	- ロータリーエンジンの分解、組立 - 工具の取扱い - ロータリーエンジンの測定、調整 - 測定具の取扱い 等 - 報告書	【知識・技能】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身につけている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。	○	○	○	26
	実技テスト			○	○		1
3 学 期	【学びに向かう力、人間性等】 - 実習項目について強い興味、関心をもち積極的、意欲的に実習に取り組む態度をもたせる。 - 自分の役割を積極的に果たしながらも、他の班員の手助けを行い、より精度の高い実習結果を得ようとする態度をもたせる。 - 作業の内容を報告書にまとめ、提出させる。	- ロータリーエンジンの分解、組立 - 工具の取扱い - ロータリーエンジンの測定、調整 - 測定具の取扱い 等 - 報告書	【主体的に学習に取り組む態度】 実習に関する諸事象について関心をもち、自ら学ぶ態度や、主体的・協働的に取り組む態度を身に付けようとする。	○	○	○	26
	実技テスト			○	○		1
							合計 105